

	課題名	追加配分案件名	概要	加速/ コロナ対策	配分額 (百万円)	評価WGの結果（得票率）					追加配分の付帯事項※
						最も優先して採 用すべきである	優先して採用 すべきである	採用すべき である	採用すること を妨げない	採用すべきで はない	
1	ビッグデータ・AI を活用したサイ バー空間基盤技術	分野間データ連携基盤の連携 拡大	Society5.0実現に向け分野を越えたデータ流通 を促進するため、分野横断検索・利用条件合意 契約・データ変換/取得等の機能群からなる分野 間データ連携基盤技術（コネクタ(仮称)）を分 野ごとデータ連携基盤に実装し、分野間データ 連携基盤の連携拡大を狙う。	加速	156.0	30.8%	15.4%	46.2%	7.7%	0.0%	【認める】
2	フィジカル空間デ ジタルデータ処理 基盤	課題間連携によるセンサ フュージョン技術の社会実装 加速	SIPフィジカルで開発する高精度センサ及びセン サフュージョン技術をSIPサイバーの実証領域 （介護、教育、接客）において、実証すること でSIPサイバーのデータ取得に貢献するとともに センサフュージョン技術の社会実装を加速する。 また、SIPサイバーで構築するクラウドPF （データ基盤）とSIPフィジカルで構築するエッ ジPFを連携させ、クラウドPF上データをエッジ PF上で加工等を行う技術のPoCを行う。	加速	50.0	0.0%	21.4%	35.7%	42.9%	0.0%	【認める】 追加事業の中で、開発する技 術の実装先ユーザーを確実に 巻き込んで推進すること。
3	IoT 社会に対応し たサイバー・フィ ジカル・セキュリ ティ	サプライチェーンセキュリ ティにおける製造者側と利用 者側の連携強化	新型コロナ感染症対策等の緊急事態への対処に 伴うサプライチェーンの再構築時においても、 我が国における複雑なサプライチェーンの安全 性を確保できるようにするため、サイバーセ キュリティ上の情報交換と共同検証の仕組みを 検討し、多様な分野に跨る製造者側と利用者側 の相互連携を強化する。	コロナ対策	55.0	7.1%	50.0%	28.6%	14.3%	0.0%	【認める】
4	国家レジリエンス （防災・減災）の 強化	防疫体制下の防災・減災にか かる研究開発	新型コロナウイルスが蔓延する中での自然災害 対応を想定し、防災・減災分野で培ってきた 「情報共有技術（SIP4D）」と「意思決定支援 技術（CPS4D）」の機能拡張を行う。	コロナ対策	100.8	21.4%	64.3%	14.3%	0.0%	0.0%	【認める】

361.8